

2021 年度 第 2 回 現代文化人類学会（旧早稲田文化人類学会）定例研究会  
『人類学者たちのフィールド教育—自己変容に向けた学びのデザイン』合評会

日時：5月24日（月）18時15分～

場所：Zoom によるオンライン開催

\* どなたでもご参加いただけます。ただし、オンライン開催のため、事前申込が必要です。

5月21日（金）までに下記の Google フォームを通じて申し込みください。5月22日以降、参加申込をされた方のみ、Zoom の URL をお送りします。

<https://forms.gle/VbwfWNopThxq5utk6>

企画趣旨：

2021 年度第二回の定例研究会では、3月に刊行された『人類学者たちのフィールド教育—自己変容に向けた学びのデザイン』について、教育学と人類学を専門とする2名の方々に論評していただく合評会を開催することにしました。当日は同書の編者3名による内容紹介や2名の評者による論評に加えて、参加者からのご意見をいただき、同書が掲げた「自己変容型フィールド学習」という概念をめぐって、多様な議論を展開したいと考えています。

18時20分～18時40分 編者解題 箕曲在弘・二文字屋脩・小西公大

18時40分～19時00分 評者① 黒沼敦子（東京大学大学院教育学研究科博士課程）

19時00分～19時20分 評者② 阿部朋恒（日本学術振興会特別研究員）

19時30分～19時45分 リプライ

19時45分～ 質疑応答

\* 著作情報

箕曲在弘・二文字屋脩・小西公大編『人類学者たちのフィールド教育—自己変容に向けた学びのデザイン』（ナカニシヤ出版）

<http://www.nakanishiya.co.jp/book/b561919.html>

お問い合わせ：

現代文化人類学会定例研究会ワーキンググループ

箕曲在弘

minoo [a] waseda.jp

\* [a]を@に変えて送信してください。